



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月10日

上場会社名 三櫻工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6584 URL http://www.sanoh.com/
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 竹田 玄哉
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 CFO (兼) (氏名) 佐々木 宗俊 TEL 03-5793-8411
 財務本部長
 四半期報告書提出予定日 2020年11月10日 配当支払開始予定日 2020年12月11日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

百万円未満四捨五入

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	46,948	△35.2	△2,480	—	△2,387	—	△1,137	—
2020年3月期第2四半期	72,445	3.5	2,878	15.0	2,459	13.8	2,062	157.7

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △2,894百万円 (—%) 2020年3月期第2四半期 1,909百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△31.26	—
2020年3月期第2四半期	56.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	85,532	29,587	31.6	748.21
2020年3月期	94,598	33,972	32.0	832.38

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 27,031百万円 2020年3月期 30,295百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	7.50	—	9.50	17.00
2021年3月期	—	3.00	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	—	—	4.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	106,000	△25.7	700	△87.2	600	△87.3	1,000	△54.1	27.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社（社名）、除外 1社（社名）上海三櫻汽車管路有限公司

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	37,112,000株	2020年3月期	37,112,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	984,017株	2020年3月期	716,933株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	36,361,470株	2020年3月期2Q	36,395,214株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び注意事項については、3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大による外出自粛・休業要請等に加え、4月の緊急事態宣言の発令・対象地域拡大の影響により、個人消費や企業活動が著しく制限され景気が急速に悪化いたしました。緊急事態宣言は解除されたものの、感染リスクが残る中で、先行きの不透明な状況が続いております。米国では新型コロナウイルス感染症の影響の拡大が続き、中国では同感染症の影響は薄れつつある一方、その国内外の経済に与える影響によっては景気下振れリスクがあります。欧州、アジアでも感染症の影響によりさらに景気下振れリスクが懸念されており、世界経済は急激に悪化し、再流行も懸念されるなど不確実な状況が今後も継続することが予想されます。

この結果、当第2四半期連結会計期間の財政状態及び経営成績は以下のとおりであります。

当社グループの当第2四半期連結累計期間の経営成績は、主に感染症の世界的な拡大により、各国でロックダウン並びに顧客の稼働停止が発生したために、グループ各社での生産活動が大幅に低下した影響により、売上高は469億48百万円（前年同期比35.2%減）となりました。営業利益については、人員コントロール及び生産性の向上等の合理化を通じた固定費削減に努めたものの、感染症の影響等による販売減少に伴う操業度低下の影響をカバーするに至らず、前年同期比で大幅に減少し、24億80百万円（前年同期は28億78百万円の営業利益）の営業損失となりました。

経常利益についても、営業利益の大幅減益に伴い23億87百万円（前年同期は24億59百万円の経常利益）の経常損失となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券売却益12億47百万円等による特別利益の計上があったものの、経常損失の計上により11億37百万円（前年同期は20億62百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）の親会社株主に帰属する四半期純損失となりました。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

① 日本

売上高は新型コロナウイルスの感染拡大に伴う顧客の操業停止の影響により、113億52百万円（前年同期比37.0%減）と減収となりました。営業利益は、人件費を中心とした固定費削減に取り組んだものの、売上減少の影響により12億65百万円（前年同期は14億43百万円の営業利益）の営業損失となりました。

② 北南米

売上高125億48百万円（前年同期比43.5%減）と新型コロナウイルスの影響による生産停止の影響で大幅減収となりました。また販売減少及び為替変動に伴う材料費高騰等により、9億54百万円（前年同期は5億68百万円の営業利益）の営業損失となりました。

③ 欧州

新型コロナウイルス感染拡大による深刻な影響を受け、売上高は90億24百万円（前年同期比27.8%減）と減収となりました。また短縮勤務や一時解雇等の人件費削減及び政府補助金の申請等に努めたものの、売上減少の影響により2億32百万円（前年同期は75百万円の営業損失）の営業損失となりました。

④ 中国

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い一時生産を停止したが、第2四半期以降は持ち直し、売上高80億50百万円（前年同期比7.6%減）となりました。政府補助金制度の申請等を含めた固定費削減に努めたことにより、営業利益3億45百万円（前年同期比35.2%増）と増益となりました。

⑤ アジア

新型コロナウイルスによる客先減産の影響を受け、売上高は59億74百万円（前年同期比45.6%減）と大幅減収となりました。固定費削減を進めたものの減産の影響により87百万円（前年同期は9億43百万円の営業利益）の営業損失となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産・負債・純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は855億32百万円となり、前連結会計年度末に比べて90億66百万円減少しました。主な要因は現金及び預金の減少32億63百万円、受取手形及び売掛金の減少21億59百万円、機械装置及び運搬具等の有形固定資産の減少21億55百万円、投資有価証券の減少13億68百万円等であります。

負債の合計は559億45百万円となり、前連結会計年度末に比べて46億81百万円減少しました。主な要因は支払手形及び買掛金の減少25億64百万円、電子記録債務の減少19億68百万円、未払法人税等の減少6億25百万円、長期借入金の減少14億21百万円等であります。

純資産は295億87百万円となり、前連結会計年度末に比べて43億85百万円減少しました。主な要因は為替換算調整勘定の減少18億91百万円、非支配株主持分の減少11億22百万円及び利益剰余金の減少14億83百万円等であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、営業活動により34億73百万円減少、投資活動により15億48百万円増加、財務活動により6億94百万円減少などの結果、当第2四半期連結会計期間末には126億54百万円（前連結会計年度末比32億63百万円の減少）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により使用されたキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が前年同期より47億74百万円減少し、売上債権の減少15億51百万円（前年同期は10億5百万円の増加）、たな卸資産の増加15億95百万円（前年同期は10億67百万円の減少）、仕入債務の減少37億42百万円（前年同期は11億88百万円の減少）による運転資本の増加により、前年同期と比較して48億97百万円減少し、34億73百万円の資金減となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により得られたキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出15億18百万円（前年同期は44億47百万円の支出）、投資有価証券の売却による収入29億57百万円（前年同期は発生なし）、投資有価証券の取得による支出61百万円（前年同期は14百万円の支出）などにより、15億48百万円の収入（前年同期は17億7百万円の支出）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により使用されたキャッシュ・フローは、短期借入金の増加による収入22億25百万円（前年同期は6億78百万円の支出）、長期借入金返済による支出24億27百万円（前年同期は11億76百万円の支出）、配当金の支払による支出3億46百万円（前年同期は4億55百万円の支出）、非支配株主への配当金の支払による支出9億73百万円（前年同期は8億72百万円の支出）などにより、6億94百万円の支出（前年同期は22億91百万円の支出）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向等を踏まえ、2020年8月27日に公表した2021年3月期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、2020年11月10日発表の「2021年3月期第2四半期累計期間における業績予想値と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,917	12,654
受取手形及び売掛金	18,068	15,909
電子記録債権	392	299
製品	3,802	3,085
仕掛品	4,726	4,575
原材料及び貯蔵品	8,976	10,169
その他	1,935	1,881
貸倒引当金	△13	△4
流動資産合計	53,802	48,567
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	17,776	17,391
機械装置及び運搬具	71,263	69,666
工具、器具及び備品	12,640	12,238
土地	2,813	2,787
リース資産	2,531	2,329
建設仮勘定	3,896	3,764
減価償却累計額	△68,730	△68,912
減損損失累計額	△10,373	△9,602
有形固定資産合計	31,816	29,661
無形固定資産		
リース資産	6	4
その他	196	175
無形固定資産合計	202	179
投資その他の資産		
投資有価証券	6,360	4,993
長期貸付金	2	2
繰延税金資産	1,718	1,487
その他	698	643
投資その他の資産合計	8,778	7,125
固定資産合計	40,796	36,965
資産合計	94,598	85,532

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,897	6,334
電子記録債務	4,521	2,554
短期借入金	18,081	20,307
未払金	2,465	2,361
リース債務	339	334
未払法人税等	803	177
未払消費税等	818	384
賞与引当金	1,195	1,378
役員賞与引当金	16	9
製品保証引当金	983	917
その他	2,923	3,663
流動負債合計	41,042	38,420
固定負債		
長期借入金	13,537	12,117
長期末払金	330	—
リース債務	1,309	1,191
繰延税金負債	69	84
役員退職慰労引当金	164	164
退職給付に係る負債	4,099	3,896
その他	75	75
固定負債合計	19,584	17,526
負債合計	60,626	55,945
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,481	3,481
資本剰余金	2,365	2,365
利益剰余金	27,090	25,607
自己株式	△477	△650
株主資本合計	32,458	30,803
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,671	1,873
為替換算調整勘定	△3,331	△5,222
退職給付に係る調整累計額	△504	△423
その他の包括利益累計額合計	△2,164	△3,772
非支配株主持分	3,678	2,556
純資産合計	33,972	29,587
負債純資産合計	94,598	85,532

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	72,445	46,948
売上原価	63,179	43,637
売上総利益	9,266	3,311
販売費及び一般管理費	6,388	5,791
営業利益又は営業損失(△)	2,878	△2,480
営業外収益		
受取利息	94	91
受取配当金	144	90
助成金収入	—	531
その他	374	152
営業外収益合計	612	864
営業外費用		
支払利息	259	250
為替差損	628	332
その他	144	189
営業外費用合計	1,031	772
経常利益又は経常損失(△)	2,459	△2,387
特別利益		
固定資産売却益	1,931	20
投資有価証券売却益	—	1,247
受取保険金	—	345
特別利益合計	1,931	1,612
特別損失		
固定資産売却損	6	10
固定資産除却損	46	29
減損損失	384	—
その他	—	6
特別損失合計	436	45
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	3,954	△820
法人税、住民税及び事業税	1,027	208
法人税等調整額	480	53
法人税等合計	1,507	261
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,447	△1,081
非支配株主に帰属する四半期純利益	384	55
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	2,062	△1,137

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,447	△1,081
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△247	202
為替換算調整勘定	△278	△2,096
退職給付に係る調整額	△14	81
その他の包括利益合計	△538	△1,813
四半期包括利益	1,909	△2,894
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,455	△2,745
非支配株主に係る四半期包括利益	453	△149

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	3,954	△820
のれん償却額	1	—
減損損失	384	—
減価償却費	2,594	2,504
有形固定資産売却損益(△は益)	△1,925	△9
有形固定資産除却損	46	29
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△27	△67
受取利息及び受取配当金	△238	△181
支払利息	259	250
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△1,242
受取保険金	—	△345
売上債権の増減額(△は増加)	△1,005	1,551
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,067	△1,595
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,188	△3,742
賞与引当金の増減額(△は減少)	145	210
未払金の増減額(△は減少)	△460	220
未払費用の増減額(△は減少)	215	436
長期未払金の増減額(△は減少)	△380	△330
その他	△249	334
小計	3,194	△2,798
和解金の支払額	△1,221	—
利息及び配当金の受取額	238	181
利息の支払額	△256	△268
法人税等の支払額	△530	△932
保険金の受取額	—	345
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,424	△3,473
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,447	△1,518
有形固定資産の売却による収入	3,065	196
投資有価証券の取得による支出	△14	△61
投資有価証券の売却による収入	—	2,957
連結の範囲の変更を伴う子会社出資金の売却による支出	—	△63
その他	△312	37
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,707	1,548
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△678	2,225
長期借入れによる収入	1,044	1,172
長期借入金の返済による支出	△1,176	△2,427
配当金の支払額	△455	△346
非支配株主への配当金の支払額	△872	△973
リース債務の返済による支出	△154	△172
自己株式の取得による支出	—	△172
その他	△0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,291	△694
現金及び現金同等物に係る換算差額	△85	△644
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,659	△3,263
現金及び現金同等物の期首残高	15,505	15,917
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,845	12,654

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて

前事業年度の有価証券報告書に記載した、新型コロナウイルス感染症の影響の収束時期等を含む仮定及び会計上の見積りについて、重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	北南米	欧州	中国	アジア	計		
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	18,027	22,223	12,503	8,716	10,976	72,445	—	72,445
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	9,979	157	30	959	353	11,478	△11,478	—
計	28,007	22,380	12,533	9,674	11,329	83,923	△11,478	72,445
セグメント利益 又は損失(△)	1,443	568	△75	255	943	3,134	△256	2,878

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

(1) 売上高の調整額△11,478百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

(2) セグメント利益又は損失(△)の調整額△256百万円には、のれんの償却額△1百万円、たな卸資産の調整額△137百万円及び固定資産に係る調整額△117百万円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「日本」セグメントにおいて247百万円、「欧州」セグメントにおいて137百万円の減損損失を計上しております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	北南米	欧州	中国	アジア	計		
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	11,352	12,548	9,024	8,050	5,974	46,948	—	46,948
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	6,604	64	24	372	246	7,310	△7,310	—
計	17,956	12,612	9,048	8,422	6,219	54,257	△7,310	46,948
セグメント利益 又は損失(△)	△1,265	△954	△232	345	△87	△2,193	△287	△2,480

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

(1) 売上高の調整額△7,310百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

(2) セグメント利益又は損失(△)の調整額△287百万円には、たな卸資産の調整額△279百万円及び固定資産に係る調整額△8百万円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。